

■ 展覧会の構成

第1章 初めての仏弟子、そして釈尊に帰依した神々や人々

第2章 釈尊の涅槃を見もった仏弟子たち ―釈尊からのメッセージ

第3章 仏弟子から十大弟子へ

第4章 羅漢と呼ばれた弟子たち

第5章 羅漢図より読み解く出家者の生活

■ 主な展示作品

前期：4月23日（土）～5月22日（日）、後期：5月24日（火）～6月19日（日）

①

重要文化財 木造 十大弟子立像
日本 鎌倉時代（13世紀）
※10のうち2軀：江戸時代
京都国立博物館

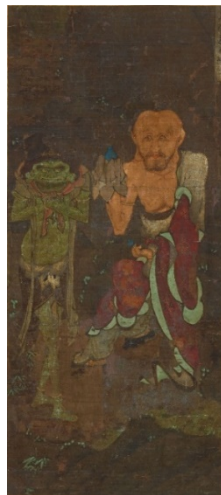


<舍利弗立像：通期>

②

国宝 十六羅漢像のうち4幅
中国 北宋時代（11～12世紀）
京都・清凉寺

(注) インターネットへの掲載は不可



<第九 戊博迦尊者：前期>
画像提供：京都国立博物館

③

国宝 十六羅漢像のうち2幅
日本 平安時代後期（11世紀）
東京国立博物館
Image: TNM Image Archives



<第九 戊博迦尊者：後期>

④

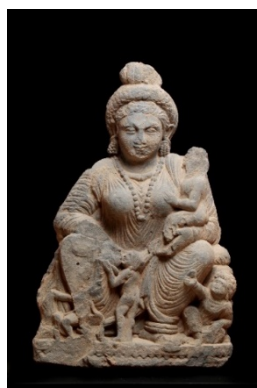
仏伝浮彫「初転法輪」
ガンダーラ 2世紀
半蔵門ミュージアム



<通期>

⑤

ハーリーティー（鬼子母神）像
ガンダーラ 2～3世紀



<通期>

⑥

重要文化財 維摩居士像
中国 南宋時代（13世紀）
京都国立博物館



<前期>

⑦

重要文化財 仏涅槃図

日本 平安時代後期 (12 世紀)

岐阜・汾陽寺

画像提供：奈良国立博物館



<後期>

⑧木造 釈迦如来坐像および阿難・迦葉立像

康俊作

日本 南北朝・貞和 3 年 (1347)

和歌山・海雲寺

画像提供：和歌山県立博物館



<通期>

⑨

木造 十大弟子立像のうち 2 軀

日本 鎌倉時代 (14 世紀)

神奈川・称名寺

画像提供：神奈川県立金沢文庫



<伝舍利弗立像：通期>

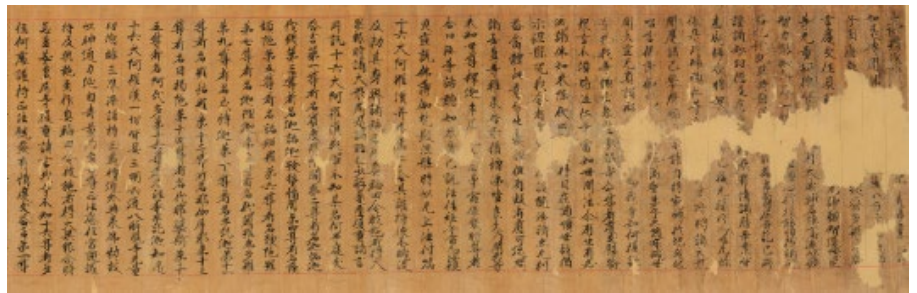
⑩

重要文化財 大阿羅漢難提蜜多羅所說法住記

日本 平安時代後期 (12 世紀)

愛知・七寺

画像提供：国際仏教学大学院大学日本古写経研究所



(巻頭)

<頁替えあり>

⑪

重要文化財 十六羅漢像

中国 元時代 (13 世紀)

愛知・妙興寺

画像提供：一宮市博物館

※前後期で 8 幅ずつ展示替え



<第二迦諾迦伐蹉尊者：前期>

⑫

重要文化財 五百羅漢図のうち 4 幅

林庭珪、周季常筆

中国 南宋・淳熙 5～15 年 (1178～88)

京都・大徳寺



<第 48 幅浴室：5 月 10 日～5 月 22 日>

画像提供：奈良国立博物館

■ 関連イベント

◇ 記念講演会 「羅漢図から見る僧院生活」

日 時 5月14日(土)

会 場 龍谷大学大宮学舎東翼 101 教室

講 師 西谷 功 氏(泉涌寺宝物館学芸員)

定 員 100 名

- ・ 聴講無料／観覧券が必要(観覧後の半券可)です。
- ・ 龍谷ミュージアム HP から事前申込が必要です。

◇ 記念講演会 「律蔵から知る仏弟子たちの修行生活」

日 時 5月21日(土)

会 場 龍谷大学大宮学舎東翼 101 教室

講 師 佐々木 閑 氏(花園大学文学部教授)

定 員 100 名

- ・ 聴講無料／観覧券が必要(観覧後の半券可)です。
- ・ 龍谷ミュージアム HP から事前申込が必要です。

◇ 体験プログラム「京都・石峰寺 伊藤若冲の羅漢さんに会いに行く」

学芸員による解説(会場：龍谷大学深草学舎)の後、京都市伏見区・石峰寺の羅漢像(下絵は伊藤若冲作)を拝観するプログラムです。展覧会と京都のお寺をさらに楽しみたい方にお勧め！

※事前申し込み必要(龍谷ミュージアム HP 内「お申込みフォーム」から)

- ・ 有料・先着 20 名・観覧券不要(参加費をお支払いの方に観覧券 1 枚をお渡しします)

日 時 6月4日(土) 13:00 ～ 15:30

人 数 先着 20 名

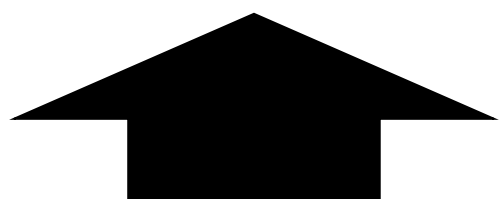
参加費 2,500 円(展覧会観覧料、石峰寺拝観料、保険料を含む)

その他 行程等の詳細は龍谷ミュージアム HP から

※ 新型コロナウイルス感染症の感染状況により、予定を変更することがあります。
最新の情報は龍谷ミュージアム HP をご確認ください。

【プレス内覧会について】

- ・日時：4月22日（金）10：30～11：15（受付10：00～）
- ・会場：龍谷ミュージアム1階101講義室（堀川通方面からお入りください）
※アクセス：<https://museum.ryukoku.ac.jp/guide/index.html#access>
- ・内容：①展覧会の概要説明
②展示室内における主な展示品解説
③質疑応答、展示室自由観覧（13：00まで）
- ・ご参加いただける方は、下記の内容をご記入の上、メール又はFAXにてお申込みをお願いします。
- ・入館時に検温を実施します。37.5度以上の発熱が確認された場合は、参加をご遠慮ください。また不織布マスクの着用など、新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力をお願いします。



FAX. 075-351-2577

<メール・FAX送信>

送信先：龍谷ミュージアム 宛
TEL.075-351-2500 FAX.075-351-2577
E-Mail. ryumuse@ad.ryukoku.ac.jp

春季特別展「ブッダのお弟子さん」プレス内覧会 申込書

貴社名	
媒体名	
所属部署	
ご担当者名	
人数（カメラ含む）	
ご連絡先	TEL. E-mail.